蒙を啓く

学校だより10月号　2022.10.21

福井市啓蒙小学校

福井市開発1-1008　TEL：54-2819　FAX：54-9769　E-mail：keimo-e@fukui-city.ed.jp

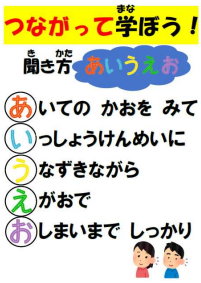
学校だよりは、啓蒙小学校ホームページでもご覧いただけます。http://www.fukui-city.ed.jp/keimou-e/

５日間の短い秋休みを終え、２学期がスタートしました。朝の健康チェックをしているとき、子供たちから声をかけられます。「今日の朝、寒くてなかなか布団から出ることができなかったの。」今年の秋は猛スピードで訪れたようです。木々も少しずつ色づき始めました。食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋…、いろいろな秋を楽しみたいものです。２学期も子供たちの笑顔を求めて、安全に、健康に、充実した学校生活を送りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

１　１学期を振り返って　　１学期終了式：10月13日（木）

写真を見ながら、１学期を振り返ってみましょう。

４月８日、入学式がありました。式が終わった後の教室の様子は１組、２組ともに真剣そのものですね。しっかりとお話を目と耳で聞いています。午後からは６名の先生方を迎えた新任式、１学期始業式、そして担任発表がありました。その中で、校長先生は夢の話をしました。「笑顔でいっぱい啓蒙小学校」の話です。そのために「元気なあいさつ」「友達となかよく」「ねばり強く」「つながる」ことをみなさんにがんばってほしいと言いました。



つながって学ぶためには、「しっかり聞く」ことが必要です。各クラスには「聞き方あいうえお」が掲示されていますね。高学年のみなさんにはさらに「かきくけこ」が加わります。これからもがんばってほしいです。

感染症対策にもしっかりと取り組みました。①「おはなしはマスク」を徹底しましょう。②こまめに手洗いをしましょう。③朝の検温を忘れずに！④「自分も大切、周りの人も大切。思いやりの心で新型コロナウイルス対策に取り組みましょう」まだまだ安心できる状況ではありません。しっかりと取組を続けて行きましょう。

校長先生の大好きな時間を紹介します。それは、朝の健康チェックの時間です。「おはようございます」「見てください」「ありがとうございました」と、しっかりと言える子が増えてきました。中には校長先生に話しかけてくれる子もいました。「きょうね。わたしの誕生日！」「おめでとう！」、「避難訓練こわい…。」「大丈夫だよ。」、「きのう二重跳びができたよ。」「じゃあ今日もできるはずだよ。がんばって。」朝のひととき、大好きな時間です。

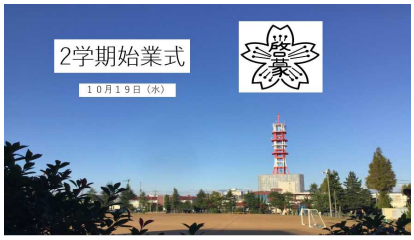
３年ぶりに水泳学習が再開しました。これは５年生のみなさんが、着衣水泳を練習しているところです。久しぶりのプール学習は楽しかったですね。

そして、なんと言っても忘れられないのは体育大会です。素晴らしい晴天の下、みなさんとてもがんばりました。どの競技でもいい表情で走っていますね…。応援合戦も心に残っています。６年生の感想を紹介します。

「体育大会は今年で最後でしたが、6年間やってきた中で、一番よかったです。勝ち負けでなくて、協力すること、思いやりの気持ちをもつことで一番いい体育大会ができたんだと思います。来年は今の５年生が６年生になって、いい体育大会をつくってくれると思います。」

２学期は１９日からスタートします。元気に、安全に秋休みを過ごしましょう。

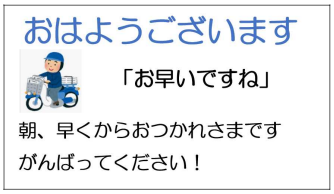
2 「言葉のもつ心」 2学期始業式：10月19日（水）

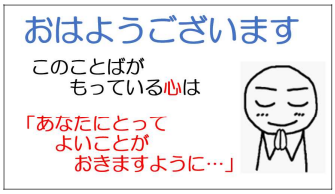


今朝、校長室から撮影した写真です。素晴らしい青空が２学期のスタートをお祝いしてくれているようです。１学期のように充実した生活となるように、いくつか確認したいと思います。

まずは、校長先生の夢「笑顔いっぱいの啓蒙小学校」についてです。「あいさつ」「なかよく」「ねばり強く」「つながる」を意識してほしいです。つながって学ぶための「聞き方あいうえお」も継続してがんばりましょう。

さて、つながるためには言葉が必要です。言葉を言ったり、聞いたりしながらつながります。そこで、今日は「言葉のもつ心」について少し考えたいと思います。





まずは、校長先生が魔法の呪文と名付けた「おあおうおあいあう」という言葉で考えてみましょう。もとの言葉は「おはようございます」でしたね。「おはようございます」の一音ずつをのばして言うと、魔法の呪文が登場してきます。「おはようございます」は「お早いですね」が変化した言葉ですから、「朝早くからお疲れ様です。頑張ってください。」という意味が込められた言葉です。そこで、校長先生は「おはようございます」がもっている心は、「あなたにとって、よいことが起きますようにと願う心」だと思っています。だから、校長先生はよいことが起きてほしいときに、魔法の呪文「おあおうおあいあう」と心の中で唱えています。

ここで、「ひとつのことば」という詩を紹介します。作者は北原白秋さんだと言われています。

ひとつのことばで　けんかして
ひとつのことばで　なかなおり
ひとつのことばで　頭が下がり
ひとつのことばで　心が痛む
ひとつのことばで　楽しく笑い
ひとつのことばで　泣かされる
ひとつのことばは　それぞれに
ひとつの心をもっている
きれいなことばは　きれいな心
やさしいことばは　やさしい心
ひとつのことばを　大切に
ひとつのことばを　美しく

この詩の中の、「きれいなことばは　きれいな心」「やさしいことばは　やさしい心」というところが大好きです。

みなさんはどんな言葉を使いたいですか。また、どんな言葉を聞きたいですか。いくつか言葉を紹介します。

これらの言葉はどんな心をもっているのでしょう。いずれも聞いた人を「気持ちよくしてくれる心」をもっていると思いませんか。啓蒙小学校のみなさんが、「言葉のもつ心」をしっかり考え、相手の気持ちを考えて使えるようになると、校長先生の夢が実現できると思っています。

さあ、２学期もいろいろなことにがんばっていきましょう。

3 今後のPTA活動について

９月２７日に行われましたPTA運営委員会において、今後の行事の実施について話し合われました。その結果、新型コロナウィルス感染症対策として「PTAフェスティバル」、「親子ふれあい行事」、「学年行事（１・２・３年生）」の行事の中止を決定しました。ご理解とご了承をお願いします。

なお、新たに下校ボランティアの取組を計画し、昨日文書を配付しました。下校時の子供たちの安全確保に向けて、ご協力をよろしくお願いします。